

令和4年5月26日

## 議会報告会報告書

議会広報広聴特別委員会委員長 森田 洋一 様

議会報告会 4班(都市建設委員会)

班長 中村 彰男  
大野 富生  
戸辺 滋  
大塚 洋一  
笠原 久恵  
楠山 栄子  
乾 紳一郎

私の班は議会報告会を開催し、その概要は下記のとおりでしたので、ご報告します。

### 記

- 1 日時 令和4年5月14日(土) 午後2時～午後4時
- 2 場所 北部公民館 大会議室
- 3 欠席議員 なし
- 4 来場者数  
市民来場者7人、議員・職員3人(合計10人)

### 5 報告内容

テーマ①「令和4年度予算について」説明者は大塚議員

- ・令和4年度予算の概要と都市建設委員会が所管する部署にかかわる予算について
- ・令和4年度の主要事業と都市建設委員会が所管する部署にかかわる主要事業について

- ・予算審査特別委員会での合意事項(議会の合意事項)の中から、都市建設委員会が所管する5項目について説明しました。

## テーマ②「北部地域のまちづくりについて」

- ・江戸川台駅東口周辺地区再整備計画について

説明者は大野議員

令和4年度は旧ジェット口の解体工事

今後のスケジュールは

江戸川台駅周辺における現状の課題

アンケートの実施について

- ・初石駅東口開設について                      説明者は中村議員  
初石駅東口開設にいたる議員団の取り組みについて

## 6 意見交換内容

### <南地区のSさん>

- 1、たばこ税が増えた要因は何か。
  - 2、初石駅東口開設のことですが、初石駅西口のロータリーはバスが何台も入れるところではない。現在、6台の大型バスが初石駅から物流倉庫に労働者を運んでおり、駅前が大混雑している。初石駅の安全対策をどう考えているのか。
  - 3、新川耕地の物流倉庫群へとバスなどが通行する道路が狭いので、現在の道路を拡張すべきではないか。2本の道路の拡張を提案している。この道路拡張を議会の方でも取り上げているのか。
  - 4、初石駅東口開設で東口にタクシー乗り場が予定されていないのは何故か。タクシー乗り場を設置すべきではないか。
- 以上4点につきお聞きします。

### 戸辺議員)

たばこ税の増額については色んな要因が考えられますが、その最大のもののはコロナ禍における在宅勤務の増加によりタバコを購入した人が前年よりも多くなったということもあるのではないのでしょうか。予算審査特別委員会では当局も明確な分析はできていないようでした。

中村議員)

物流倉庫群へと走行する現在のバスの走行ルートは道が細く交互通行が大変難しい。また通学路になっている道路もあります。大型バスが物流倉庫群との関係でどんどん地域の狭隘な道路に乗り入れていることは危険であると考えています。一部で、江戸川台駅から、まっすぐ物流倉庫群に抜ける道路の新設が必要だという話が出ています。道路の建設・改良については物流業者にも協力をお願いしようという話も出ています。

初石駅の混雑は問題になっているのは知っていますし、行政も知っていると思います。この問題も取り組まなければならないと考えます。

初石駅東口開設にあたってタクシー乗り場が作れないかどうかについては、当局の考え方について確認をしておきます。

<東深井のFさん>

今日は1点「江戸川台イーストリートプロジェクト」について意見を言いたくてきました。

はっきり申し上げてこのプロジェクトに対して大反対です。

理由は、あの通りを朝晩通勤で利用しているんですが、自転車もふくめ一週間通行止めになります。商店街が主体となってやるとのことですが、商店街が主体となって、なぜ、長い期間通行止めまでして社会実験をやるのか。社会実験とは何の目的があるのですか。今、雨の日には、あの通りの混雑が凄いです。あの通りを主に使うのは東深井の住民です。江戸川台東の住民の意見を聞いたと聞いていますが、私たちは聞かれていません。せめて、朝晩の通勤時間帯は通行可にするか、土日だけでやるように要望します。

中村議員)

全くごもっともな意見だと思います。都市建設委員会の議員は誰一人知らないのではありませんか。

楠山議員)

私は東部地区の議員なので、この「江戸川台イーストリートプロジェクト」については、議会報告会の打ち合わせをした時に初めて知りまし

た。江戸川台の知り合いに聞いたが知らない方もいました。私たちも把握していませんでした。

笠原議員)

私も楠山議員と同様なので、知りませんでした。議員の方か市民のどなたかが要望されたのではないのですか。住民への周知が足りなかったのかな。今こういう現状だということについてはお伝えします。

戸辺議員)

北部地域の議員に対して、3月議会の最中に当局から報告だけありました。「江戸川台イーストリートプロジェクト」が具体的にどういうものになるかは私たちに届いていませんでした。これを見てびっくりしたところです。

<Fさん>

責任回避も甚だしい。プロジェクトをサポートしているまちづくり推進部を掌握する議会の責任部署は都市建設委員会ですよ。

戸辺議員)

市の主体で行われるものではないことはご認識していただきたいです。

<Fさん>

それなら、議会報告会の中で報告しないでいただきたい。おかしくないですか。

乾議員)

「江戸川台イーストリートプロジェクト」については今回はじめて知りました。いろんな地域の意見をどう汲み取るのかという点で、江戸川台駅東口を利用するのは、江戸川台東の住民だけではなくありません。東深井の方や柏市の住民もいるので、駅利用者との合意が重要なのではないのかと感じました。

また、今回の議会報告会の資料に、プロジェクトについて書き込む

のは不適當であったと思います。

戸辺議員)

執行部にしっかりヒアリングをしていきます。

<松ヶ丘の T さん>

- 1, 江戸川台西口には東口のような再整備の計画はないのでしょうか
- 2, 南流山地域や木地域は、かつてはほとんどが水田で住宅地はなく、坂川と江戸川の氾濫域で住むには適さないといわれてきました。開発も進んでいますが、流山市としては水害対策にどう具体的に取り組んでいるのかお聞きします。

大塚議員)

確かに南流山方面は土地が低いです。昨年更新されたハザードマップにも、赤く塗りつぶされているところがほとんどです。地域の方も、ものすごく危機感を感じられています。そこで、南部地域の市議団がまとまって、地域の自治会の方々、担当部署の職員ともやり取りしながら、どうしたらいいかと話し合ってきました。国の動きとしては、江戸川の浚渫・堤防の拡幅など着々とすすめています。

南流山方面は土地区画整理で新しく造ったまちで調整池も設置され、大雨が降っても大丈夫になっています。江戸川がはん濫した場合の住民避難については、住民の方にもマイタイムラインを作って避難してもらおうといった取り組みもしています。南部地域の市議団で、市長に要望書を提出しました。いま、避難についてわかりやすい計画を作ることになっています。

乾議員)

昔は坂川が氾濫をして大変でしたが、神明堀の拡張工事や調整池の築造など、水害対策を講じてきた結果、今は水があふれることはほとんどなくなりました。江戸川が氾濫した場合に、住民避難をどうするのか、4万人以上の住民が浸水想定地域に住んでいます。その方々の避難をどうするのかについて、行政や自治会、私達議員とで話し合っています。

私が心配だと思うのは、内水洪水の問題です。国は排水整備について1時間50mmの雨量を基準として対策を進めてきましたが、昨今の異常な雨の降り方に対してどう対応していくのか。神明堀などの浸水もあり得るので、いろんな知見を集めながら検討していく必要があると考えています。

大塚議員)

基本的にその地域をどう活用していくかは都市計画の中で位置付けていきます。また地区計画を定めて行くということもあります。今回、江戸川台東口については、旧ジェット口跡地の購入、公共施設の統廃合などの関係もあり、市有地の活用ということで現在計画が進んでいる状況があります。西口について、地域の中で変えていくという動きがあれば、検討が始まるのではないかと思います。

## 7 参加者から議会への要望

- 1, 開催日の翌日(5月15日)が「議会だより」の発行日だが、すでに完成して新聞折込の準備もされているのだから、議会報告会に来場した市民には、「議会だより」を配布してほしい。

## 8 所感

【中村彰男議員】

議会報告会の目的でもある市民の皆様の貴重なご意見、ご要望等の声をお聞きすることができました。今後の議会活動の中で、皆様の声を市政に反映させるため努力してまいります。ぜひとも議会棟に足を運んで議員はどんな発言をしているのか、ご覧いただきたいと思いません。

【大野富生議員】

今回の議会報告会では、北部地域のまちづくりとして江戸川台東口再整備について発表しました。参加者より厳しい指摘もあり、発表内容については精査が必要だったと考えます。

北部地区(北部公民館)の参加者は、他委員会の委員を含めて10名だったので、以前からの課題であった件。周知方法を含めて、参

加者が増える為にはどうするべきか、対応方法を引き続き検討するべきと考えました。

#### 【戸辺滋議員】

都市建設委員会4班のこの顔触れでの議会報告会は2回目でしたが、1回目で得た教訓を活かし実施できたことや、意見交換の場において、実際に生活している方ならではの地域に密着した課題について意見交換できたことは、大きな収穫であったと捉えています。

ただ、意見交換で見解を求められた、「江戸川台イーストリートプロジェクト」については、参加された方からもご指摘も頂きましたが、議会報告会直前に同プロジェクトに関する最新の情報が得られていなかったことや、都市建設委員会全員で情報共有がなされていなかったことなどは課題と捉えており、今後に向けて改善すべき点が明確になったと考えております。

最後になりますが、ご多忙の中をご来場いただくと共に、貴重なご意見をお寄せ下さった市民の皆様には、厚く御礼申し上げます。

#### 【大塚洋一議員】

質疑の中で、市民の方から、地域の方ならではの「交通渋滞緩和のご提案」や、「まちづくりの推進」においても、地元の関係者の確認だけでなく、現場を利用する他地域の方の意見を伺うことができました。

直接対面での議会報告会、さまざまなご意見を確認でき、有意義であったと思います。

#### 【笠原久恵議員】

今回の議会報告会は、令和4年度予算と北部地域課題について報告致しました。参加者からは、タバコ税や江戸川台駅前商店街の再整備についての貴重なご意見やご質問、ご要望などを様々な形でいただくことができました。

市民と議員との意見交換の中で北部地域の課題についての気付きもあり、現状について改めて現場に行き、確認したいと思いました。

これからも市民との意見交換の場を大切にしていきたいと思えます。

【楠山栄子議員】

議会報告会は地元を離れた地域の課題と声を聴く得難い機会です。今回も企業バスなど交通問題、江戸川台商店街活性化等々、北部地域ならではの課題とお声をお聞きしました。

今回は、初めて参加した方、いつも拝見するお顔の方、遠く東部からいらした方など多彩で、正確な数字とデータをもとに議員の言葉を訂正する場面や、特定の課題について議員の意見を問う場面もあり、いい意味で市民と議員との意見交換になったと思います。

ここで出た課題が課題で終わることなく、課題解決につなげていけたらと思います。

【乾紳一郎議員】

東洋一の物流倉庫群をかかえ、最寄り駅である初石駅前のバス待ち混雑やバス走行ルート of 道路の狭隘さなど、安全・安心にかかわる地域課題が鮮明になりました。

また、江戸川台駅東口整備にかかわって行われる社会実験「江戸川台イーストリートプロジェクト」について、一週間もの商店街道路の通行禁止には異議ありとの意見が出されました。北部地域を活動地域とする議員が7人中1人ということで質問や疑問に十分答えきれなかった点は反省し、今後に生かすべきと思います。

地域問題について、参加者から提案や意見が出されたことは良かったと思います。引き続き、流山市議会が、まちに出かけて行って住民の声を聴き、批判をも真摯に受けとめ、「市民に開かれた議会」への道をすすむことを願います。